

NiCKセミナー2015のご案内

ケアマネジャーの
みなさまへ。

7月15日 開講

京都会場

事例から学ぶケアマネジャーの事故対応

～なぜ事故が大きなトラブルに発展するのか?～

講師 谷田 寿実 先生

(有限会社 ティエラ / 株式会社 キャビック顧問)

開催概要

開催日時	2015年7月15日(水) 14:00～16:00(13:15受付開始)
会場	京都テルサ(東館2階 第2・3セミナー室) 京都市南区 ※裏面「会場へのアクセス」をご参照ください。
定員	60名(予定)
参加対象	ケアマネジャー、介護職に就かれている方 など
主催	ニック株式会社
参加費	無料

講義概要

近年、介護事故が原因で苦情申立や訴訟のような大きなトラブルに発展するケースが増えています。

在宅サービスの利用者に事故が起こりトラブルに発展すれば、関わっているケアマネジャーのみならず事業者と利用者の間で、トラブルの解決に奮闘しなければなりません。

今回のセミナーは、苦情申立や訴訟になったトラブルの事例を分析することで、トラブルの要因を把握しトラブルに発展させない対応を考える実践的な内容です。

内容

1 なぜ事故が大きなトラブルに発展するのか?

2 事例から学ぶ事故対応

- ・「足に傷がついた」という事故報告で苦情申立に
 - ・訪問介護中の漏水事故、責任の所在と対処方法
 - ・家族の要求する介助方法で誤えん事故、訴訟へ
 - ・ヘルパーの針刺し事故、受診の遅れから感染の危機
 - ・認知症のデイ利用者による暴力事故、加害者家族から苦情申立
- その他、実例を元とした検証と対策

講師紹介



たにた としみ
谷田 寿実

経歴

あいおいニッセイ同和損害保険(株)の代理店にて、主に医療法人、社会福祉法人を担当し、介護事故や車輜保険の対応を10年以上務め、平成19年ごろからレガート・コンサルティングにて社会福祉法人向けのリスクマネジメント研修開始。

リスクマネジメントのプログラム開発や、リスクコンサルタントとして施設介護、在宅介護のリスクマネジメント指導に携わる。

執筆・講師・顧問

「施設ケアプランと記録の教室」(日総研)での連載、「認知症ケア最前線」(QOLサービス)での連載、(株)介護事業研究会 専属コンサルタント・研修専任講師、(有)ティエラ 顧問、(株)キャビック 顧問 ほか

教育研修及び専門の分野

主に、医療法人・社会福祉法人・民間の介護事業者でのリスクコンサルティング、マネジメント研修を担当。

NiCK セミナー2015のご案内

会場へのアクセス

京都テルサ(東館2階 第2・3セミナー室)

京都市南区東九条下殿田町70番地 TEL 075-692-3400

●公共交通機関ご利用の場合

JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分 または、近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分

または、地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分

●お車をご利用の場合

名神京都南インターより国道1号北行き市内方面へ

九条通を東へ、九条新町交差点を南へ。地下駐車場180台(有料)



■お問合せ先

NiCK ニック 株式会社 京都営業所

〒613-0043 久世郡久御山町島田堤外22

TEL 075-632-5722 FAX 075-632-5718 担当：前田(営業時間 9:00~18:00 日祝、年末年始休業)